

平成23年度 財団法人山形市体育協会事業計画

I. はじめに

II. 基本方針（平成20年度策定）

III. 平成23年度重点目標

1. 生涯・地域スポーツの振興
2. 施設型スポーツクラブの運営
3. 競技力向上事業

IV. 事業計画

1. 生涯・地域スポーツの振興

- (1) 総合型地域スポーツクラブへの支援
- (2) 施設型スポーツクラブの運営
- (3) 健康づくりの推進
- (4) 学校・公民館等のスポーツ活動支援
- (5) レクリエーション活動の普及
- (6) ジュニア層に対するスポーツの普及
- (7) スポーツ少年団事業への支援
- (8) スポーツ指導者バンクの制度の推進
- (9) スポーツイベント等の支援
- (10) スポーツ医科学の実施

2. 競技力向上事業

- (1) スポーツ指導者の資質向上
- (2) アスリート育成事業
- (3) スポーツクリニックの開催
- (4) 情報・医・科学マルチサポート事業の支援
- (5) 国体出場選手に対する激励
- (6) スポーツ顕彰事業
- (7) 山形県地方青少年武道錬成大会の開催

3. スポーツ情報の提供

4. 指定管理者事業等

- (1) スポーツ施設等の管理・運営に関する事業
- (2) 利用者拡大のための事業

5. 法人事務

- (1) 中長期経営プランの策定
- (2) 賛助会員制度の拡充
- (3) 専門委員会の運営
- (4) 各種スポーツ団体の運営とスポーツ行事等の支援

平成 23 年度 財団法人山形市体育協会事業計画

I. はじめに

当協会は、「明るく健康で活力ある生涯スポーツ社会の実現」に向けて、平成 20 年度に策定した基本方針のもとで各種事業を進めています。

平成 22 年度には、新たに、山形県体育館及び山形県武道館の指定管理者に指定されたこともあり、法人としてこれまで以上に「経営」の視点にたった運営と、より効果的に業務を遂行できる組織体制の構築を進めてきました。

また、「公益法人制度改革」に伴い、当協会においても「一般」か「公益」のいずれかを選択し、形態に沿った法人運営を行うための申請準備を進めているところです。

私たちが抱える経営体質の改善や、公益法人制度改革対応、地域との協働方策の具体化などの諸課題にあたっては、前例にとられない柔軟な発想と広い視野をもって、自主・自立した法人運営と効率的、効果的な事業展開を積極的に取り組んでいきます。

II. 基本方針（平成 20 年度策定）

- (1) 市民一人ひとりが、それぞれの年齢層やライフスタイルに応じ、主体的にスポーツ活動を楽しむことが出来ることを基本として、健康で豊かな生涯スポーツ社会の実現を目指します。
- (2) スポーツのもつ社会的意義を生かして、住民が主体となった「新たな生涯スポーツ振興のしくみづくり」を目指し、住民の交流を促進し新たなコミュニティを形成します。
- (3) 地区におけるスポーツ振興を基調とし、各地区に「総合型地域スポーツクラブ」を設立させ、各スポーツ施設を事業拠点として効果的に活用しながら事業を推進します。
- (4) 競技スポーツの振興を図り、各競技力を高めるジュニア期からの一貫した選手育成と優れた指導者の育成を目指します。

III. 平成 23 年度重点目標

1. 生涯・地域スポーツの振興

市内の体育施設や公民館等に出向き、「地域のスポーツ振興」や「地域の活性化」を目的とした事業を展開していきます。

高齢化社会に対応した地域住民の健康づくりと、地域コミュニティの活性化を目指すとともに、スポーツ離れにある子どもたちへの継続的な活動の場となる「総合型地域スポーツクラブ」の創設を進めます。この場合、地域で活動を行っている体育振興会や体育指導委員との連携を図りながら、地域の特性にあったクラブの創設を目指していきます。

また、地域スポーツを振興するうえで、当協会が管理運営する施設と利用者の利便性を図るためと、機動性を高めるために独自のマイクロバス購入を検討します。

2. 施設型スポーツクラブの運営

「市民一人ひとりの健康と笑顔のために」をテーマとし、市民が豊かなスポーツライフを享受できるよう、山形市総合スポーツセンターや市内体育施設を活用した「(仮称)山形市体育協会スポーツクラブ」を設立、運営します。

このクラブでは、スポーツや文化活動の場を提供するとともに、青少年の健全育成と競技力の向上を図ることや、地域住民の自主的な社会参加を促す町づくりへのプログラムを提供していきます。

3. 競技力向上事業

当協会独自の事業として「アスリート養成事業」を開催し、市内小中学生の基礎体力の向上を図るプログラムを展開し、将来の選手育成と強化を目指します。

また、山形市のスポーツの底上げと、加盟団体の競技力向上を目的として、指導者の専門的能力の向上を図るための研修会・講習会を開催するとともに、大学機関と連携して発育発達期の子どもたちに対する知的能力開発のためのセミナーを実施します。

IV. 事業計画

1. 生涯・地域スポーツの振興

(1) 総合型地域スポーツクラブへの支援

地域や行政との連携を図り、総合型地域スポーツクラブの中心的な役割を担う人材育成とクラブ創設につなげる事業を実施します。

事業名	事業内容	予算額
新規クラブ創設支援	①リーダーやコーディネーター育成のために、山形市と連携した研修会の開催 ②地域クラブ創設のための組織づくり ③活動場所の調整、整備	120,000円
既設クラブへの支援	①クラブ活動における指導者の紹介や派遣 ②広報活動や事業への支援	100,000円
地域元気アップ事業 (新規)	プロ選手や指導者による実技指導、研修事業を地域で開催し、クラブの創設を促すとともに地域の活性化を目指します。	300,000円

(2) 施設型スポーツクラブの運営(新規)

市民一人ひとりの健康と笑顔のために、市民の豊かなスポーツライフの実現を目指します。

事業名	事業内容	予算額
(仮)山形市体育協会 スポーツクラブ運営事業	全市域の住民を対象とし、指定管理施設の効率的、効果的な活用を図り、競技力向上の事業も含めた総合型地域スポーツクラブを運営します。 ①子どもと高齢者の健康づくりに関する事業 ②子どもの健全育成に関する事業 ③競技力の向上に関する事業 ④コミュニティの形成に関する事業 内容：弓道 バスケットボール ソフトテニス バレーボール トランポリン 等 全24コース	14,500,000円

(3) 健康づくりの推進

高齢化社会に対応し、健康づくり関係団体と連携しながら、健康で豊かなスポーツライフを目指した事業を実施します。

事業名	事業内容	予算額
健康づくり基礎セミナー	スポーツをするための必要な知識を身につけるためのセミナーを開催します。 内容：骨盤改善セミナー 健康セミナー	1,848,000円
健康づくりスポーツ教室	地域住民が気軽に参加できるような内容の教室を開催します。 内容：フラダンススクール スリムトレーニングスクール ラングラウフスキー教室 山形市民スキー教室	
歴史と文化を廻るウォーキング教室（新規）	市内五堰めぐりウォーキング	

(4) 学校・公民館等のスポーツ活動支援

小学生のスポーツ活動を充実するため、放課後子どもプラン事業や公民館事業におけるスポーツ活動への支援と指導を行います。

事業名	事業内容	予算額
放課後スポーツ教室（新規）	小学校や学童クラブとのタイアップ事業を行い、「話を聞く」「ルールを理解する」等の社会性を身につける事業を開催します。	185,000円
学校、公民館等が行うスポーツ活動への支援	放課後子どもプラン事業や公民館事業への指導者を派遣します。	
スポーツ用具の貸し出し	地域や学校行事、公民館事業等に対しスポーツ、レクリエーション用具の貸し出しを行います。	

(5) レクリエーション活動の普及

市民の余暇時間を活用した健康づくりのため、関係団体と連携しレクリエーション事業を行います。

事業名	事業内容	予算額
山形市レクリエーション大会の開催	レクリエーション団体が連携して、レク活動の普及と活性化のため、一般市民の参加を促す大会を開催します。	—
レクリエーションスポーツの普及（新規）	レクリエーション関係団体とのタイアップにより、健康づくりのためのニュースポーツの紹介を行います。	161,000円

(6) ジュニア層に対するスポーツの普及

スポーツをしたくてもできない環境にいる子どもたちに対して、スポーツに触れ合い、スポーツの楽しさを体得できるスポーツ教室やプログラムを加盟種目団体と連携して実施していきます。（参考：平成22年度スポーツ少年団加入率 78%）

事業名	事業内容	予算額
親子コーディネーショントレーニング事業（新規）	スポーツ離れにある子供たちや幼少時の子どもたちへ遊びを通じ、スポーツの楽しさを体験させるプログラムを提供します。	394,000円

親子チャレンジスポーツ (新規)	親子でスポーツを体験することで、親と子のコミュニケーションが図られ、子どもへのスポーツ参加への興味や理解を深めます。 内容：親子チャレンジ野球 親子チャレンジ乗馬 親子チャレンジランニング	1,213,000円
キッズスポーツスクール (変更)	いろいろな種目を体験しながら、「聞く」・「理解する」・「行動する」といった動作や「きまりを守る」こと等の必要性を学びます。 内容：キッズスポーツスクール	
スポーツ体験プログラム	競技種目団体との連携・協力を行い、スポーツ少年団に入る前の児童を対象としたプログラムを提供し、スポーツに接する機会ときっかけづくりを行います。 内容：苦手克服教室 キッズスイミングスクール スケートスクール 短距離走教室 ソフトテニススクール	

(7) スポーツ少年団事業への支援

地域におけるスポーツ少年団の主旨と意義の理解を深め、子どもにとって適正なスポーツ活動を計画的、継続的に実施することにより、子ども達の健全育成を図ります。

事業名	事業内容	予算額
スポーツ少年団総合大会の開催	夏冬季大会 (霞城ライオンズクラブの後援)	—
体力測定の開催	春、秋の年2回	—
指導者連絡協議会の運営	指導者の連携と指導力の向上のための研修	200,000円

(8) スポーツ指導者バンク制度の推進

地域でのスポーツ活動や種目競技の普及・強化等を推進していくためには、優れた指導者が求められています。

そのため、指導者や学識経験者のバンク登録を促し、学校や地域スポーツの指導・講習会の講師として紹介を行います。

【事業内容】

事業名	事業内容	予算額
スポーツ指導者紹介制度	(1) 日体協スポーツリーダー資格取得者に対して登録を促します。 (2) 指導者バンク登録者の指導力を高めるための研修会を行います。 (3) 指導者バンク利用拡大のためのPRを進めます。	65,000円

(9) スポーツイベント等の支援

市民がスポーツに対して興味を持ち、かつ「見る、する、支える」といったスポーツを『楽しむ』ことのできるイベント等への支援を行います。

事業名	事業内容	予算額
スポーツイベント等の支援	(1) 市民スポーツフェスタ (2) 国際蔵王ジャンプ大会 (3) 師走ロードレース (4) 市民登山	—

(10) スポーツ医科学相談の実施

総合スポーツセンターで実施している医科学相談事業に加え、各種スポーツ教室や地域でのイベント行事等に出向き、広く市民への情報提供と相談を行います。

事業名	事業内容	予算額
スポーツ医科学相談	(1) トレーニングルームにおける医科学相談 (2) スポーツ教室関連との連携 (3) 地域に出向いた医科学相談	350,000円

2. 競技力向上事業

ジュニア期からの一貫した選手育成を図る上で、日本体育協会の指導者養成事業を活用し、専門的能力向上を高めるため指導者の資質向上と意識改革を行います。

また、発育発達期の子どもたちやその指導者に対しての知的能力の開発を図っていきます。

(1) スポーツ指導者の資質向上

指導者の資質向上を図るため、積極的に資格取得を促すとともに、大学機関や日本オリンピック委員と連携した研修会等を開催いたします。

事業名	事業内容	予算額
日体協スポーツリーダー養成講習会	年間1回(スポーツ少年団認定員講習会と兼ねて開催)	230,000円
ヒューマンスキルアップミーティング	年間2回(スポ少、中学校部活動関係者を対象に、知的能力開発プログラムに関する事業を開催します。)	250,000円
スポーツ懇談会(新規)	活躍中の選手・コーチ並びに監督を招聘し、スポーツに関する講演会を開催します。	460,000円
救命救急セミナー	施設利用者の安全を図るため、AED使用方法と心肺蘇生法のセミナーを開催します。	52,000円

(2) アスリート育成事業

当協会独自の強化策として、ジュニア層の基礎体力向上を図る事業を行います。

事業名	事業内容	予算額
アスリート育成事業(新規)	中学生以下のジュニア層を対象に、基礎体力の向上を目標としたプログラムを展開し、それぞれが所属するチームでの競技力向上をバックアップします。	300,000円

(3) スポーツクリニックの開催

事業名	事業内容	予算額
スポーツクリニック事業	加盟団体との共催事業として、活躍した選手や活躍中の選手・コーチ・指導者を招き、競技力向上のための技術指導を中心とした講習会を開催します。	500,000円

(4) 情報・医・科学マルチサポートへの支援

山形市体育・スポーツ総合推進本部との連携を図り、情報・医・科学に基づいた優秀選手（チーム）や指導者に対する競技力向上のための支援を行います。

事業名	事業内容	予算額
マルチサポート支援事業（新規）	大学機関の連携、協力のもと、情報・医・科学に基づいた競技力向上のための支援を行います。	—

(5) 国体出場選手に対する激励

本市の国民体育大会本大会出場選手並びに、全国障害者スポーツ大会出場選手への激励会を開催します。

事業名	事業内容	予算額
国民体育大会・全国障害者スポーツ大会激励会	山形市出場選手への激励会を開催します。	18,000円

(6) スポーツ顕彰事業

スポーツ界において著しい功績のあった個人及び団体に対して表彰いたします。

事業名	事業内容	予算額
財団法人山形市体育協会表彰	功労賞・敢闘賞・特別賞・感謝状	800,000円

(7) 山形県地方青少年武道錬成大会の開催

事業名	事業内容	予算額
山形県地方青少年武道錬成大会	県内の武道に励む小学・中学生を一堂に集め、武道の正しい理解を得させるとともに、技術の向上と相互の交流と青少年の健全育成を図ります。 ・なぎなた ・柔道	—

3. スポーツの情報提供

当協会の情報公開を進めるとともに、本市出身選手又は関係団体の活動や成績を広報し、市民のスポーツに対する興味や関心を高めてまいります。

事業名	事業内容	予算額
ホームページの活性化	これまでのコンテンツに加え、本市出身選手又は、関係団体等のブログや成績の情報の掲載を進めます。	—

広報誌や機関紙による 情報提供	当協会の事業計画や事業活動内容を公開するとともに、活躍した選手・指導者等を市民に報告し、市民に夢や感動を与えられるような広報誌の作成を行います。	700,000 円
--------------------	--	-----------

4. 指定管理者事業等

指定管理者として受託している施設は、山形市総合スポーツセンター他 15 施設と山形県から指定されている山形県体育館及び山形県武道館の 2 施設があり、この他山形市スポーツ会館他 3 施設の管理運営を任せられております。これらの施設の管理運営にあたっては、安心安全とサービス向上に努めるとともに、省エネルギー事業の積極的な実施や指定管理事業に伴うスポーツ教室等の事業を実施してまいります。

(1) スポーツ施設等の管理・運営に関する事業

①山形市からの指定管理施設

- ア. 山形市総合スポーツセンター
- イ. 南部体育館
- ウ. 福祉体育館
- エ. 江南体育館
- オ. みなみ市民プール
- カ. 北市民プール
- キ. 山形市陸上競技場
- ク. 山形市弓道場
- ケ. 山形市ソフトボール場
- コ. 流通センター野球場
- サ. 流通センター庭球場
- シ. 西部運動広場
- ス. 西部庭球場
- セ. 立谷川運動広場
- ソ. 鋳物町運動広場
- タ. 鋳物町庭球場

②山形県からの指定管理施設

- ア. 山形県体育館
- イ. 山形県武道館

③その他の施設

- ア. 山形市スポーツ会館
- イ. 山形市立第一小学校屋内プール（徴収事務委託）
- ウ. 沼の辺体育館（徴収事務委託）
- エ. 山形市野球場（徴収事務委託）

(2) 利用者拡大のための事業

指定施設の利用拡大を目的とした事業を展開します。

事業名	事業内容	予算額
利用拡大事業	(1) 氷上フェスティバル (2) 屋外プールフェスティバル	445,000 円

5. 法人事務

法人運営にあたっては、民間的発想と工夫による、自立した団体運営を目指すことが強く求められています。そのためには、従来の手法にこだわらず、既成の考え方を大きく変えていくことが重要となっています。

公益法人改革に伴い、これまでの体育協会の機構・組織等について見直しが求められている今日、次の項目について重点的に取り組み、自主的な運営を目指してまいります。

(1) 中長期経営プランの策定

法人の中長期経営計画の策定に取り組みます。

(2) 賛助会員制度の拡充

法人運営の重要な基盤のひとつである賛助会員制度の見直しと更なる拡充に努め、事業・財務両面の体質強化を目指してまいります。

(3) 専門委員会の運営

組織運営にあたっては PDCA サイクルに基づき、各専門委員会における企画・検証等を法人運営に反映し、適切な業務執行を目指してまいります。

(4) 各種スポーツ団体の運営とスポーツ行事等の支援

①山形市関係スポーツ団体の運営

山形市から事務を委託されている各団体の運営を行います。

事業名	内容
各種団体運営事業	(1) 東南村山地区体育協会連絡協議会 (2) 山形市スポーツ少年団 (3) 山形市レクリエーション協会

②山形県関係団体の運営

山形県体育館及び山形県武道館の指定管理者となったことに伴う関係団体の運営を行います。

事業名	備考
山形県体育施設協会事務局の運営	・財団法人日本体育施設協会との連携による県内体育施設等加盟団体との連絡調整
都道府県立武道館協議会事務局の運営	・青少年武道錬成大会の開催